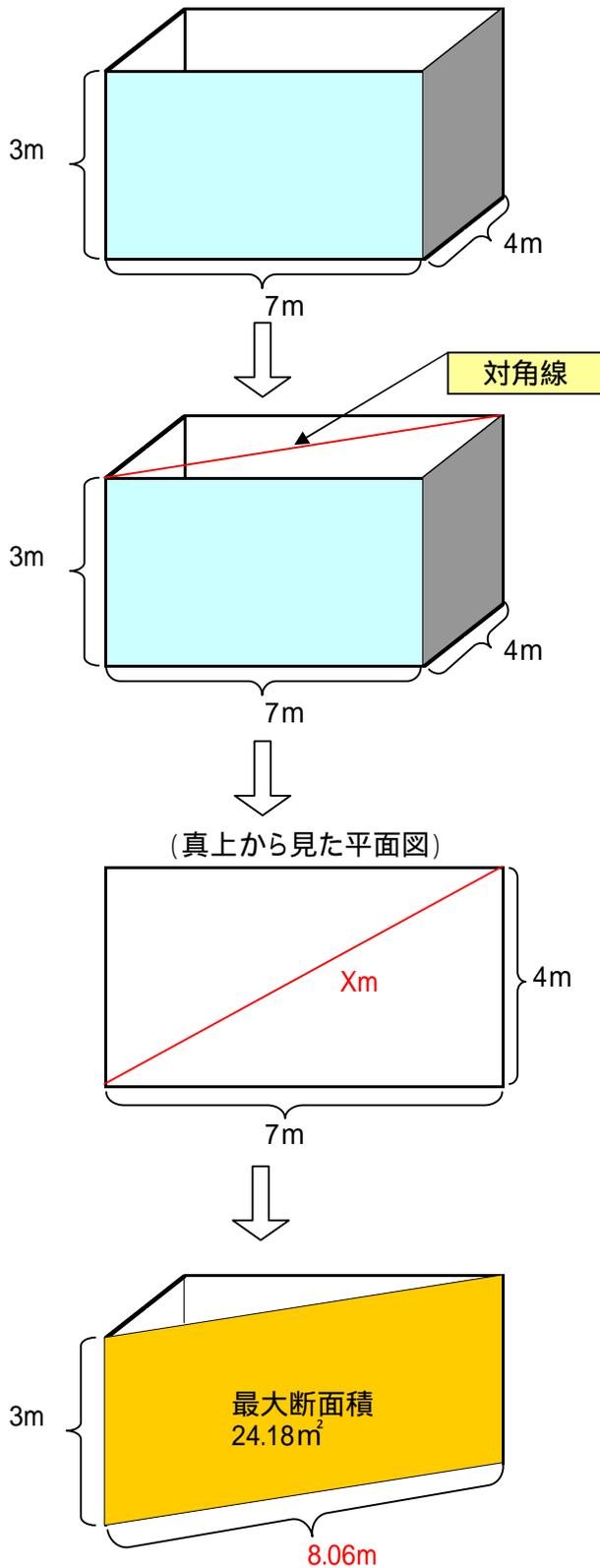


屋上広告物の最大断面積計算例



左図は一般的な屋上広告物の図です。
この屋上広告物の最大断面積を計算します。

まず、屋上広告物の対角線を求めます。
そのために、屋上広告物を、真上から見た平面図にします。

すると、このような図になります。
対角線Xは次の式で求めることができます。

$$\begin{aligned} X^2 &= 7^2 + 4^2 \\ X^2 &= 65 \\ X &= \sqrt{65} = 8.06 \end{aligned}$$

対角線と屋上広告物の高さをかけると、
最大断面積が求められます。

この図の場合は、先ほど求めた対角線の
数値8.06mと高さ3mをかけます。
 $8.06 \times 3 = 24.18$

従って、この屋上広告物の最大断面積
は、24.18m²となります。